

# 南部っ子

平成21年度

★★★★★★★★★★★★★★  
 発行日 平成22年 2月15日  
 発行所 寒河江市立南部小学校  
 ★★★★★★★★★★★★★★★  
 <学校教育目標>  
 学び確かに 心豊かに 体健やかに

地域に生きる子どもたち

教頭 小山 三枝子

教員のスタートは、大江町の小さな山の学校だった。三年間、教員住宅に住んだ。狭い職員室や教員住宅では、いつも教育談義に花が咲いた。私は、そこで鍛えてもらった。子どものことや授業のこと、地域のことなど、多くのことを学ばせてもらった。

ある時、その当時の教頭先生からこう尋ねられた。

「あなたは、子どもたちにどんな力をつけたいと考えているのか？」

一瞬、私は何をきいているのだろうと思った。国語や算数などの学力を身につけるためであろうと決めつけていたからである。そんなことを歯切れ悪く話した私に、こう話をなされた。

「子どもたちは、この地域に生きている。地域の一員として、小学生は小学生なりに地域の展望を考えていくべきでないか、そこに気付いていくのが大切なのではないか。」

過疎地でいろいろな課題を抱えていた地域であった。私は、地域の現実とそこで懸命に働く人々、そして子どもたちの間で、揺れ動くことが多かった。

あれから、だいぶ年月が立つ。社会も大きな変化を見せている。しかし、平成14年度に「総合的な学習の時間」が新設されたとき、あの時のことがすぐに思い出された。そして、教育の本質は、大きく変わっていないと思った。学校と地域の関わり、子どもたちの教育のあり方について、改めて考えさせられた。

さて、このたび、学校に「南部 昭和のあしあと」を40冊寄贈していただいた。発刊委員会を立ち上げ、写真や絵がたくさん入って、とても見やすい本になっている。贈呈式には、沖津聖夫連合会長さんと辻藤三郎企画委員さんがいらしていただき、5・6年の児童に「昭和のあしあと」にまつわるお話をしてくださった。地域の方々から、直接お話をお聞きすることは、「生きる姿勢」を学ぶ絶好の機会になった。また、その本に挿絵を提供した阿部宗一さんより挿絵をお借して、多目的教室前に展示させていただいた。興味をしめして本を手にしたたり、立ち止って挿絵を見て歓声をあげたりしている子どもたちの姿があった。

地域の未来を担うのは、子どもたちである。その子どもたちが各教科で学んだ力を大いに生かして、地域のことに関心を持ち、地域の課題を見つけて、解決の糸口を探ろうという姿勢と力を育てていきたいと考える。その意味でも、今回いただいた「南部 昭和のあしあと」は、地域学習の大事な教材となる。大切に、有効に活用していきたい。そして、子どもたちが地域を愛し、地域を誇りに思い、いつか南部地区の展望を考えていけるように育てていきたいと考える。

## 英語の授業に取り組んでいます



■二月十日(木)、四月から本格実施となる外国語活動の指導のあり方について、研修会を行いました。この日は、寒河江市のALTであるマーク先生の来校日でした。そこで、本校の阿部由紀先生とチームティーチングで六年生の授業に取り組んでいた皆さまに「授業は「道案内をしよう」というテーマで、実際に道案内をしたり、道案内に従って目的地に行ったりする活動を行いました。ALTの先生や英語ノートの活用を、さらに考えていきたいと思えます。

## 第2回就学時オリエンテーション

■1月26日(水)、2回目の就学時オリエンテーションを開催しました。4月から南部小学校の1年生になる55名の子どもたちが、保護者の方と一緒に参加しました。今回は、先生方と教室で絵をかいたり、5年生のお兄さん・お姉さんと体育館や多目的教室などで遊んだりしました。平成23年度の入学式は4月8日(金)の予定です。入学式の日を今から、みんなが楽しみにしています。



## 2月の予定

## 3月の主な予定

日	曜	校内の予定	日	曜	校内の予定
17	木	チャレンジなわとび大会(児童会) 身体計測6年	1	火	安全の日・安全点検 つくし学習(最終)
18	金	学校評議委員会 ワックス塗り(14:30児童下校)	2	水	6年生ありがとうの会
19	土		3	木	委員会(最終) 学校保健委員会②
20	日		7	月	職員会議
21	月	清掃班長会 職員会議	8	火	PTA四役会
22	火	なかよし給食 なかよしタイム 学びのルーム(最終)	9	水	判定会
23	水	感謝の会	10	木	ALT来校日
24	木	授業6校時	14	月	今年度給食最終日
25	金	みなみおはなしかご(最終) パトンパスセレモニー	15	火	授業B日課4校時 ピアノ調律
26	土		16	水	授業3校時 卒業式総練習
27	日		17	木	授業3校時 修了式 通知表配付
28	月		18	金	卒業証書授与式
			29	火	離任式

# 今年度最後の授業参観

2月9日（水）の午後から、今年度最後の授業参観・学級懇談会を行いました。

保護者のみなさまからは、各学年や学級の授業を通して、子どもたちのこの1年間の成長の姿を見ていただけたのではないかと思います。

また、授業参観前の全体会にも100名近い保護者のみなさまからご参加いただき、校長より今年度の学校の取り組みや子どもたちの活躍・成長、来年度の新学習指導要領全面実施に向けてなどについて話をさせていただきました。

授業参観後には、学年や学級で懇談会を行い、あいさつなどをテーマに話し合ったり、子どもについての様々な情報交換を行ったりしました。

今年度は、大雪による駐車場不足のため、徒歩による来校をお願いしましたが、保護者のみなさまからたいへんご協力をいただき、スムーズに授業参観などを始めることができました。ありがとうございました。



## ☆ 2011年カレンダーをおわけします ☆

前号でもお知らせしましたが、2011年のカレンダーができあがっております。例年と同じように全校児童の写真入りです。学区のみなさまにも1枚300円でおわけできますので、ご希望の方は、学校までご連絡ください。

# 冬のビオトープの活動、そして春に向けて・・・

今年度も南部っ子たちは、ビオトープを活用しながら、様々な自然活動や体験活動に取り組むことができました。そして、児童ビオトープ委員会がその取り組みの様子をブログで発信していることなどが認められ、寒河江市青年会議所より「クラブ活動部門優秀賞」を受賞することができました。これもビオトープ委員のみなさまをはじめ、地域や保護者のみなさまの絶大なご協力のおかげです。本当にありがとうございました。そして、来年度もどうぞよろしくお願いいたします。



11月17日（水）、4・6年生が、人権の花植えと一緒にビオラとパンジーの苗を植えました。



さらにビオトープのさくらんぼの収穫を確保できるように、ビニールテントを建てていただきました。ビオトープ委員の方と陵南学区の用務員さんから協力していただきました。本当にありがとうございました。

## 初めての冬の活動への挑戦

1月29日（土）～31日（月）の夜には点灯し、幻想的な冬の世界が醸し出されました。



母親委員会が主催し、ビオトープ委員会の協力のもと、100名を超える人々が集まり、雪灯ろう作りに取り組みました。



1月29日（土）の午後、ビオトープを会場に、「みんなで作ろう雪灯ろう雪まつり」が行われ、みんなで元気いっぱい、冬を楽しみました。

※冬のビオトープにも、他の季節とはまたちがったすばらしさを感じていただくことができると  
思います。この冬は雪も多く、連日寒い日が続いておりますが、お時間がありましたら、どうぞ  
本校のビオトープに足をお運びください。

